



## 平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トスネット

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	4,799	1.4	408	43.7	461	36.7	272	51.9
26年9月期第2四半期	4,731	3.6	283	9.9	337	12.8	179	25.1

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 297百万円 (60.7%) 26年9月期第2四半期 185百万円 (△11.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	64.46	—
26年9月期第2四半期	42.43	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年9月期第2四半期	6,208		3,043		49.0	
26年9月期	6,228		2,818		45.2	

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 3,043百万円 26年9月期 2,818百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	2.2	660	1.5	750	0.9	470	21.0	111.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年9月期2Q	4,232,600 株	26年9月期	4,232,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年9月期2Q	2,443 株	26年9月期	2,443 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期2Q	4,230,157 株	26年9月期2Q	4,230,160 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気の回復基調が続いております。企業収益は改善の動きが見られ、雇用及び所得の環境は改善傾向が続いており、個人消費は総じて底堅い動きとなっております。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備、施設警備及び列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は4,799百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は408百万円（前年同四半期比43.7%増）、経常利益は461百万円（前年同四半期比36.7%増）、四半期純利益は272百万円（前年同四半期比51.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は4,075百万円（前年同四半期比1.7%減）、セグメント利益は221百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

##### ① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、震災復興需要への対応及びイベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は2,682百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

##### ② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っており、当部門の売上高は1,061百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

##### ③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけており、当部門の売上高は312百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。

#### (ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び人材派遣業等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は103百万円（前年同四半期比1.9%減）、セグメント損失は0百万円（前年同四半期は1百万円の損失）となりました。

#### (メーリングサービス事業)

メーリングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。メーリングサービス事業の売上高は403百万円（前年同四半期49.9%増）、セグメント損失は3百万円（前年同四半期は3百万円の損失）となりました。

#### (電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサートの仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は217百万円（前年同四半期比3.6%増）、セグメント損失は9百万円（前年同四半期は7百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ19百万円減少し、6,208百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が261百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が70百万円、警備未収入金が84百万円、その他流動資産が90百万円、のれんが51百万円減少したこと等によるものであります。

負債は前連結会計年度末と比べ244百万円減少し、3,165百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が76百万円、未払消費税等が92百万円、未払費用が50百万円減少したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末と比べ225百万円増加し、3,043百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が200百万円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は49.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して261百万円増加し、2,217百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は432百万円（前年同四半期は255百万円の収入）となりました。この主な要因は、法人税等の支払額255百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益459百万円、減価償却費37百万円、のれん償却額51百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は29百万円（前年同四半期は16百万円の収入）となりました。この主な要因は、投資有価証券の売却による収入39百万円があったものの、投資有価証券の取得による支出51百万円、有形固定資産の取得による支出17百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は141百万円（前年同四半期は71百万円の使用）となりました。この主な要因は、長期借入金による収入280百万円があったものの、長期借入金の返済による支出341百万円、配当金の支払額71百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の連結業績予想につきましては、平成26年11月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,955,745	2,217,398
受取手形及び売掛金	257,228	186,476
警備未収入金	976,142	891,616
仕掛品	2,452	—
原材料及び貯蔵品	30,435	30,522
繰延税金資産	38,486	42,512
その他	139,053	48,680
貸倒引当金	△3,400	△3,653
流動資産合計	3,396,143	3,413,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	300,596	292,579
土地	972,353	972,353
その他(純額)	195,535	201,699
有形固定資産合計	1,468,484	1,466,631
無形固定資産		
のれん	628,903	577,587
その他	33,474	31,675
無形固定資産合計	662,377	609,263
投資その他の資産		
投資有価証券	540,516	565,772
投資建物(純額)	7,835	7,255
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,037	3,037
繰延税金資産	18,604	12,811
その他	72,847	72,140
貸倒引当金	△14,181	△14,138
投資その他の資産合計	700,745	718,962
固定資産合計	2,831,607	2,794,858
繰延資産		
創立費	486	425
繰延資産合計	486	425
資産合計	6,228,237	6,208,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	910,000	910,000
1年内返済予定の長期借入金	424,366	160,952
未払法人税等	247,800	171,100
未払消費税等	258,859	166,257
未払費用	579,009	528,130
賞与引当金	54,110	63,160
その他	162,257	196,535
流動負債合計	2,636,403	2,196,137
固定負債		
長期借入金	539,939	742,228
退職給付に係る負債	199,662	178,027
繰延税金負債	1,099	8,371
その他	32,898	40,431
固定負債合計	773,600	969,059
負債合計	3,410,003	3,165,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,680	524,680
資本剰余金	508,300	508,300
利益剰余金	1,670,887	1,871,647
自己株式	△711	△711
株主資本合計	2,703,156	2,903,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,351	141,055
退職給付に係る調整累計額	△12,273	△1,328
その他の包括利益累計額合計	115,077	139,726
純資産合計	2,818,233	3,043,642
負債純資産合計	6,228,237	6,208,838



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	4,731,758	4,799,378
売上原価	3,345,257	3,304,158
売上総利益	1,386,501	1,495,219
販売費及び一般管理費	1,102,575	1,087,198
営業利益	283,925	408,021
営業外収益		
助成金収入	9,236	9,889
受取賃貸料	10,951	12,395
受取出向料	9,461	11,892
持分法による投資利益	15,902	13,558
その他	22,537	23,193
営業外収益合計	68,088	70,929
営業外費用		
支払利息	11,686	8,691
投資有価証券運用損	1,677	2,171
その他	1,380	7,022
営業外費用合計	14,744	17,885
経常利益	337,269	461,065
特別損失		
固定資産除却損	46	255
固定資産売却損	36	—
投資有価証券売却損	—	1,172
特別損失合計	83	1,428
税金等調整前四半期純利益	337,185	459,637
法人税、住民税及び事業税	161,557	183,597
法人税等調整額	△3,840	3,368
法人税等合計	157,717	186,965
少数株主損益調整前四半期純利益	179,468	272,672
四半期純利益	179,468	272,672

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	179,468	272,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,583	13,703
退職給付に係る調整額	—	10,944
その他の包括利益合計	5,583	24,648
四半期包括利益	185,052	297,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,052	297,320

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	337,185	459,637
減価償却費	37,849	37,725
のれん償却額	51,274	51,315
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,332	210
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,478	9,050
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,635	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△4,550
受取利息及び受取配当金	△7,549	△12,402
支払利息	11,686	8,691
持分法による投資損益(△は益)	△15,902	△13,558
投資有価証券運用損益(△は益)	1,677	2,171
投資有価証券売却損益(△は益)	—	1,172
有形固定資産売却損益(△は益)	36	—
有形固定資産除却損	46	255
売上債権の増減額(△は増加)	122,645	155,277
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,558	2,364
前払費用の増減額(△は増加)	16,950	13,907
未収入金の増減額(△は増加)	△7,791	76,174
未払金の増減額(△は減少)	△33,218	30,051
未払費用の増減額(△は減少)	△75,912	△49,943
預り金の増減額(△は減少)	△3,257	△1,225
その他	3,752	△89,221
小計	456,478	677,104
利息及び配当金の受取額	7,595	19,581
利息の支払額	△11,821	△8,384
法人税等の支払額	△196,494	△255,976
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,757	432,324
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△11,889	△51,523
投資有価証券の売却による収入	9,990	39,083
投資有価証券の払戻しによる収入	1,020	3,620
有形固定資産の取得による支出	△12,037	△17,852
有形固定資産の売却による収入	28	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	32,691	—
短期貸付けによる支出	—	△1,410
短期貸付金の回収による収入	—	100
敷金の差入による支出	△772	△667
その他	△2,665	△608
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,365	△29,257

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	99,790	—
長期借入れによる収入	—	280,000
長期借入金の返済による支出	△100,310	△341,124
配当金の支払額	△63,005	△71,636
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8,342	△8,653
その他	△41	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,911	△141,414
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	200,211	261,653
現金及び現金同等物の期首残高	1,457,893	1,955,745
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	39,232	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,697,337	2,217,398

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	4,147,095	105,644	269,046	209,971	4,731,758
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,551	5,846	—	—	31,397
計	4,172,646	111,491	269,046	209,971	4,763,156
セグメント利益又は損失(△)	192,696	△1,783	△3,824	△7,967	179,120

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	179,120
セグメント間取引消去	104,805
四半期連結損益計算書の営業利益	283,925

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	4,075,025	103,666	403,203	217,482	4,799,378
セグメント間の内部売上高又は振替高	35,790	3,374	—	746	39,911
計	4,110,815	107,041	403,203	218,229	4,839,289
セグメント利益又は損失(△)	221,031	△834	△3,968	△9,326	206,902

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	206,902
セグメント間取引消去	201,118
四半期連結損益計算書の営業利益	408,021

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。